

FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

X-H 1

New Features Guide

Version 1.10

本製品はファームウエアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種のファームウエア更新情報をご覧ください。

http://fujifilm.jp/support/digitalcamera/download/fw_table.html

変更項目

X-H1 Version 1.10 では以下の機能が追加または変更されています。
それ以前のバージョンの情報は、下記ホームページをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	X-H1	詳細	Ver.
1	ドライブモードに、  フォーカス BKT が追加されました。	83、84	1	1.10
2	撮影メニューの  フォーカス設定 > タッチパネルモードの内容が変更されました。	121	2	1.10
3	撮影メニューの  撮影設定 > ドライブ設定 > BKT 設定 > BKT 選択に  フォーカス BKT が追加されました。	124	3	1.10
4	撮影メニューの  撮影設定 > ドライブ設定 > BKT 設定に フォーカス BKT が追加されました。	124	4	1.10
5	セットアップメニューの  表示設定に情報表示拡大モード (EVF) と情報表示拡大モード (LCD) が追加されました。	191	5 6	1.10
6	セットアップメニューの  表示設定に情報表示拡大 表示設定が追加されました。	191	7	1.10
7	ファンクションボタンに割り当て可能な機能が追加されました。	194、218	8	1.10
8	セットアップメニューの  接続設定 > Bluetooth 設定のサブメニューにペアリング接続先選択とスマートフォン同期設定が追加されました。	206	9	1.10
9	セットアップメニューの  接続設定 > PC 接続モードの USB RAW 現像が USB RAW 現像 / 設定保存読み込みに変更されました。	209	10	1.10
10	縦位置バーブースターグリップ VPB-XH1 装着時の電池残量表示が変更されました。	237	11	1.10

追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

X-H1 使用説明書：図 83

ブラケティング撮影

ブラケティングの種類

-  AE ブラケティング
-  ISO ブラケティング
-  フィルムシミュレーション BKT
-  ホワイトバランス BKT
-  ダイナミックレンジ BKT
-  フォーカス BKT

X-H1 使用説明書：図 84

フォーカス BKT

一度シャッター ボタンを押すと、設定に応じてピントを変えながら連続で撮影されます。  撮影設定 > ドライブ設定 > BKT 設定 の フォーカス BKT で撮影コマ数やステップ幅、撮影間隔を設定できます。

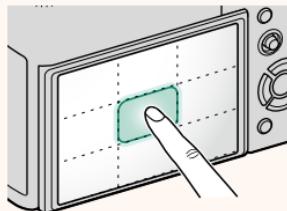
タッチパネルモード

ピント位置拡大中のタッチパネルの動作

ピント位置拡大中（フォーカスチェックがオンのとき）は、タッチパネルの動作が異なります。

画面の中央をタッチしたときの動作

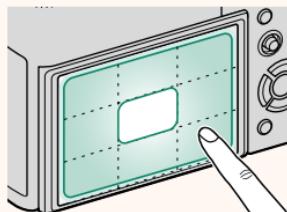
画面の中央をタッチしたときは、以下のように動作します。



タッチパネルモード	静止画時	動画時
ショット	AF-S/MF：撮影	
AF	AF-S：AF	AF-S：AF
	MF：撮影	MF：ワンプッシュ AF
エリア選択	AF-S：AF	
	MF：撮影	
OFF	AF-S/MF：OFF	AF-S/MF：OFF

画面の中央以外の場所をタッチしたときの動作

タッチパネルモードや静止画 / 動画撮影の状態に関わらず、シングルタッチすると常に拡大表示する位置が移動するだけで、他の動作は行いません。



X-H1 使用説明書：図 124

BKT 設定

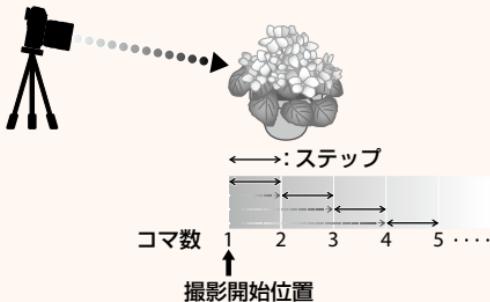
設定	説明
BKT 選択	<p>ドライブモードが BKT のときのブレケティングの種類を選択します。</p> <p>ブレケティングの種類</p> <ul style="list-style-type: none">AE AE ブレケティングISO ISO ブレケティングFL フィルムシミュレーション BKTWB ホワイトバランス BKTDR ダイナミックレンジ BKTFOCUS フォーカス BKT

フォーカス BKT

設定	説明	
BKT 選択が フォーカス BKT のときの撮影コマ数などを設定できます。		
フォーカス BKT	サブメニュー	内容
	コマ数	撮影するコマ数を選びます。
	ステップ	ピントの変化量を選びます。
	撮影間隔	次の撮影までの時間を選びます。
 <ul style="list-style-type: none"> 撮影中は、ズーム操作を行わないでください。 同梱のフラッシュは発光しません。 		

コマ数 / ステップとピント位置の関係について

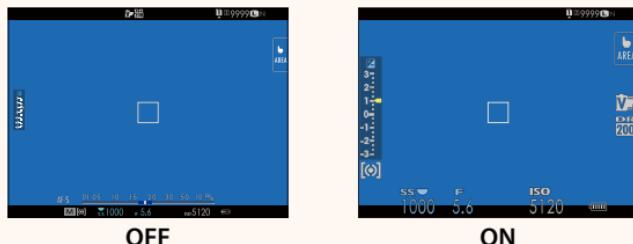
コマ数 / ステップとピント位置の関係は図のようになります。



- ピント位置は、撮影開始位置から無限遠側に向かって移動します。
- ステップの数値が小さいとピント位置の間隔は狭くなり、大きいと広くなります。
- ピント位置が無限遠に到達すると、コマ数の設定に関わらず撮影を終了します。

X-H1 使用説明書：191 情報表示拡大モード (EVF)

ON になると、EVF 画面に表示する撮影時の情報を拡大して表示できます。拡大表示する情報は **表示設定 > 情報表示拡大** 表示設定で変更できます。



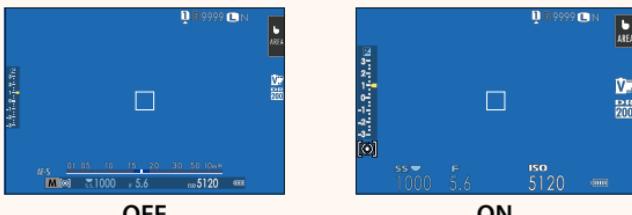
!**情報表示拡大モード (EVF)** を ON になると、以下のような一部のアイコンが非表示になります。

- 合焦マーク
- フォーカスモード
- 距離指標バー
- マイクレベル
- プレ防止

! ファンクションボタンに**情報表示拡大モード**を割り当てておくと、ファンクションボタンを押すだけで**情報表示拡大モード**の ON/OFF を切り替えられます (194、218)。

X-H1 使用説明書：191 情報表示拡大モード (LCD)

ON にすると、LCD 画面に表示する撮影時の情報を拡大して表示できます。拡大表示する情報は **表示設定 > 情報表示拡大** 表示設定で変更できます。



! 情報表示拡大モード (LCD) を ON にすると、以下のような一部のアイコンが非表示になります。

- 合焦マーク
- フォーカスマード
- 距離指標バー
- マイクレベル
- プレ防止

! ファンクションボタンに情報表示拡大モードを割り当てておくと、ファンクションボタンを押すだけで情報表示拡大モードの ON/OFF を切り替えられます (194、218)。

X-H1 使用説明書：191

情報表示拡大 表示設定

表示設定 > 情報表示拡大モード (EVF)、
情報表示拡大モード (LCD) を ON にしたときに
拡大表示する項目を変更できます。



サブメニュー	説明
① 露出表示	画面の下部に表示する項目を選びます。画面に表示する項目には、 <input checked="" type="checkbox"/> が表示されます。 <input checked="" type="checkbox"/> が表示されている状態で MENU/OK ボタンを押すと、選択が解除されます。
② <input checked="" type="checkbox"/> ゲージ	ON にすると、露出補正ゲージが拡大表示されます。
③ L1、L2、 L3、L4	画面の左側に拡大表示するアイコンを最大 4 つまで選択できます。
④ R1、R2、 R3、R4	画面の右側に拡大表示するアイコンを最大 4 つまで選択できます。

ファンクション（Fn）設定

ファンクションボタンの割り当て変更

割り当て可能な機能は次のとおりです。

- 露出補正
- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルムシミュレーション
- グレイン・エフェクト
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- カスタム選択
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔検出 / 瞳 AF 設定
- ドライブ設定
- セルフタイマー
- シャッター方式
- 感度 AUTO 設定
- ブレ防止モード
- 多重露出
- ワイヤレス通信
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- FULL HD ハイスピード撮影
- フリッカー低減
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 動画サイレント操作
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 /WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器
- 情報表示拡大モード
- AE LOCK のみ
- AF LOCK のみ
- AE/AF LOCK
- AF-ON
- 絞り設定
- パフォーマンス
- 撮影後自動画像転送
- ペアリング接続先選択
- Bluetooth ON/OFF
- 再生モード
- なし

Bluetooth 設定

Bluetooth 接続に関する設定を行います。

サブメニュー	内容
ペアリング登録	スマートフォンにインストールされている「FUJIFILM Camera Remote」のペアリング登録を押すと、ペアリングを開始します。
ペアリング接続先選択	ペアリング登録で登録したスマートフォンの中から接続するスマートフォンを選びます。接続なしを選べばスマートフォンとのペアリングは行いません。
ペアリング削除	ペアリング登録されているスマートフォンの情報を削除できます。削除するスマートフォンを選んでください。削除されたスマートフォンはペアリング接続先選択のリストからも削除されます。
Bluetooth ON/OFF	<ul style="list-style-type: none"> ON：カメラの電源をオンにすると、常にペアリング登録されているスマートフォンと Bluetooth 接続します。 OFF：Bluetooth 接続しません。
撮影後自動画像転送	<ul style="list-style-type: none"> ON：撮影後に画像を転送予約します。転送予約できる画像は JPEG のみです。 OFF：撮影後に画像を転送予約しません。
スマートフォン同期設定	ペアリング登録されているスマートフォンと同期する内容を設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> 位置情報 & 日時：位置情報と日時を同期します。 位置情報：位置情報のみを同期します。 日時：日時のみを同期します。 OFF：スマートフォンと同期しません。



ペアリング接続先選択は、ファンクションボタンに割り当てることもできます（図 194、218）。

PC 接続モード

パソコンとカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	説明
USB カードリーダー	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB テザー撮影 自動	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に PC 撮影モードになります。FUJIFILM X Acquire を使って、カメラの設定の保存、読み込みを行うこともできます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有するときに便利です。 接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB テザー撮影 固定	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続していない時も PC 撮影モードになります。工場出荷時の設定では撮影画像がメモリーカードに記録されません。PC 撮影中に USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、撮影画像がパソコンに転送、保存されます。
ワイヤレス テザー撮影 固定	ワイヤレス接続で PC 撮影モードになります。接続設定 > ネットワーク設定でアクセスポイントを設定してください。
USB RAW 現像 / 設定保存読み込み	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」「設定保存読み込み」が可能になります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 <ul style="list-style-type: none"> USB RAW 現像：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO) カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。 設定保存読み込み：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire) カメラの設定の保存、読み込みができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有したりするときに便利です。接続していないときは通常のカメラとして動作します。

X-H1 使用説明書： 237

縦位置パワーブースターグリップ使用時のバッテリー残量表示

縦位置パワーブースターグリップのバッテリー残量があることを認識した時点で測定中マークが表示されます。バッテリー残量が確認されたら通常の残量表示に切り替わります。

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

http://www.fujifilm.com/products/digital_cameras/index.html

